

こしがや
能楽堂

秋 Autum コンサート

能舞台上で
雅な音楽を

曲 目

宮沢賢治
・星めぐりの歌

アメリカ民謡
・聖者の行進

R.ジーツインスキー
・ウィーン、わが夢の町

W.A.モーツァルト

・オペラ「ドン・ジョヴァンニ」より“行って、無慈悲な人、行って!” 他

東秋幸

・秋の切り絵

浜田均

・ソラチ・セカンド

E.デ・クルティス

・とても貴方を愛している



Mez 武井美保



Ten 武井おさむ



オカリナアンサンブル アルモニニア/オカリナココチーノ

令和6年11月10日(日)

13:00開場 13:30開演 (16:00終演予定)

会場 こしがや能楽堂 能舞台 〒343-0015越谷市花田6-6-1

チケット代 ¥3,500(大人) ¥1,500(高校生以下学生) ※未就学児のご入場はお断りさせていただきます。

ご予約  左の二次元コードを読み取り、必要事項をご記入ください

メール・電話でも承っております Mail: koshipro2016@gmail.com

白井: 090-5330-9389 大野: 080-3300-8100

※留守録の場合、メッセージをお願いいたします。折返し連絡させていただきます※ショートメール可



Perc 遠藤真弓



Pf 東秋幸



MC 北山理果

こしがや能楽堂 秋コンサート

Autumn 能舞台で雅な音楽を



ごあいさつ

私たち越谷プロデュース研究会は、越谷にゆかりのあるアーティストと市民が身近に共に楽しめる機会を提供している市民活動団体です。2016年7月に設立し、これまで越谷サンシティや北部市民会館、蔵の音などを活用して、様々なコンサートやイベントを企画実施してまいりました。

こしがや能楽堂では、コロナ禍でも越谷の文化の灯をともし続けるために、2021年から大広間で「まめこん」コンサートを6回にわたり開催し、今年の春には、越谷の文化の宝でもある能舞台を使って「こしがや能楽堂春コンサート」を開催いたしました。

今回は、前回満席でご好評いただいたコンサートの第2弾、「こしがや能楽堂秋コンサート」です。歌、オカリナ、ピアノの編成で、秋の響きを能楽堂でご堪能ください。

私たちの活動を日頃より応援いただいている皆様に深く感謝申し上げますとともに、今回もたくさんの方のご来場を心よりお待ちしております。

越谷プロデュース研究会 一同

メゾソプラノ 武井美保

桐朋学園大学卒業。イタリア・ペーザロ市国際アカデミア修了及びG.ロッシェニ国立音楽院にて研鑽を積む。帰国後はコンサート等演奏活動を中心に声楽指導他、東京都主催プロジェクト"アートにエールを!"参加など、多様に活動を展開。うたみち♪音楽企画主宰。



テノール 武井おさむ

昭和音楽大学卒業。イタリア・カッリ市声楽アカデミア及びペーザロ市国際アカデミアにて研鑽を積む。帰国後、コンサート企画を15年間に600以上を手掛け、現在はコンサート制作や合唱団、個人レッスンの指導を行っている。Taketruth音楽企画主宰。



パーカッション 遠藤真弓

大宮光陵高等学校音楽科、武蔵野音楽大学打楽器専攻卒業。第22回アジア国際文化芸術フェスティバル新人賞。現在、芸術鑑賞会等の演奏活動の他、「ひまわり音楽教室」主宰、さいたま市内にあるインターナショナル幼児園の音楽専任講師など後進の指導にもあたる。



ピアノ 東秋幸

越谷市在住の作曲家。大宮光陵高校音楽科卒、東京音大作曲科卒および大学院修了。国内の代表的なコンクールにおいてピアノ・作曲ともに受賞歴を持つ。今春には自作曲が平川範幸氏の指揮・九州交響楽団によって演奏される。



オカリナアンサンブル アルモニーア

2015年結成。2021年より現メンバー。アルモニーアは、イタリア語で調和・ハーモニーの意。大小様々なオカリナを組み合わせ、豊かなハーモニーを紡ぎ出す。「湘南オカリナフェスティバル」、「アケタ・オカリナ祭り(東京)」、「台湾全国陶笛総合音楽会(台北)特別ゲスト」他、国内外で活動中。



ご注意

- 駐車場に限りがございますので公共交通機関等のご利用ご協力をお願いします。
- 花田苑と能楽堂は入口が異なります。ご注意ください。
- お越しの際はコートやひざ掛けなどをお持ちください。



東武スカイツリーライン「越谷駅」
越谷駅東口4番バスのりば



東武スカイツリーライン「南越谷駅」
JR武蔵野線「南越谷駅」
南越谷駅北口1番バスのりば



こしがや能楽堂・花田苑共同駐車場があります。
駐輪場併設。 駐車場104台 駐輪場

花田循環・花田小学校前・
越谷市立図書館行き
花田苑入口下車 徒歩3分

花田・越谷市立図書館・
越谷駅東口行き
花田苑入口下車 徒歩3分



引用元: Google社 Google マップ